

複数の場所で措置を講じた場合は、場所ごとに作成してください。

必要換気量の要件に対する適合状況の確認結果 (例)

受動喫煙防止対策を実施した事業場 (店舗名など) の名称を記載してください。

1. 測定の実施日等

(1) 事業場の名称	厚生労働食堂 霞が関店
(2) 測定の実施日時	平成 26 年 7 月 16 日 (水)
(3) 測定場所	店舗内の喫煙席 (16 席)
(4) 測定時間	14 : 00 ~ 14 : 30
(5) 測定実施者	(所属) 厚生労働商事株式会社 (氏名) 安衛 一郎

複数の場所で措置を講じた場合は、場所が特定できるように記載してください。

2. 措置を講じた場所の概略図 (主要な設備、測定機器の配置)

措置を講じた場所のふかん図を記載し、主要な設備 (換気扇など)、出入口などの開口部や測定地点が大まかにわかるように記載してください。

3. 測定結果

測定項目 (測定場所)	測定点の高さ (床から)	風速の実測値 ^{※1}		
風向・風速 (喫煙区域への 出入口)	上部	1.8 m	0.14 m/s	
	中央部	1.2 m	0.17 m/s	
	下部	0.6 m	0.15 m/s	換気量 ^{※2}
	平均値		0.153 m/s	1,377 m ³ /h

※1 : 2回以上測定して、その平均値を記載することが望ましい。

※2 : 風速の実測値の平均値をもとに算出する。算出方法は以下のとおり。

$$\text{換気量 (m}^3/\text{h)} = \text{開口部の断面積 (m}^2\text{)} \times \text{風速の実測値 (m/s)} \times 3,600 \text{ (s/h)}$$

以上により、

$$\text{換気装置による処理風量 } 1,377 \text{ (m}^3/\text{h)} > \text{必要換気量 } 1,125 \text{ (m}^3/\text{h)}$$

となり、交付要領で定める必要換気量を満たすことが確認できた。